

『台風が次々と上陸しますが、防災情報をどのようにして入手していますか？市町役場の防災情報をスマホで受け取ることで、避難準備、避難勧告、避難場所等を早く知ることができます。ぜひ利用してください。命を守るために！』

## ■ 昨年7月から始まった要約筆記養成講座も、いよいよ修了まで約1ヶ月！



(手書きコースの受講者の様子です)

「要約筆記」をご存じですか？

要約筆記とは、聞こえない方と聞こえる方、聞こえない方同士の意味疎通のために、話の内容を文字で伝える通訳です。方法により、手書き要約筆記とパソコン要約筆記があります。

当センターではこの要約筆記者を養成・派遣しています。昨年7月から始まった要約筆記者養成講座もいよいよ終盤。

先日、これまで学んだことを生かしての模擬実習がありました。あるイベントに難聴者が参加するという場面設定で、難聴者の方に実際に受講者の要約筆記を利用し、参加していただきました。

受講者は緊張しつつも一生懸命、通訳に徹し、1年間、基礎練習としてひたすら文字を書く練習、文字を入力する練習を重ねてこられた成果も出ていたと思います。

協力いただいた難聴者からは、内容はよくわかった、「速く・正しく・読みやすく」の要約筆記の三原則を意識できている、読んですぐに意味をつかめる表記を目指してほしい、難聴者との接し方にも慣れて自信をもって対応してもらいたい、などの感想をいただきました。

受講者の皆さん、修了まで約1カ月、どうか体調に気を付けて頑張ってください！



(こちらは、パソコンコースの様子です)

## ■ 字幕映像ライブラリーの新作 12 本が入荷しました！

- ①ちちんぷいぷい特別編 南極文通ものがたり ～おとうさん、ぼく…～
- ②ハートネットTV 静かで、にぎやかな学校 ～手話で学ぶ明晴学園～
- ③スマホの落とし穴 親子・地域で考えよう
- ④RSK地域スペシャル メッセージ 聴こえない子を救いたい ～岡山かなりや学園～
- ⑤目撃者 f 「泥なんかになんか負けんばい！～被災地で出会った6人家族～」  
「降りそそぐ刃 ～検証 平成29年7月 九州北部豪雨～」
- ⑥探検バクモン 見えない聞こえない でもね…
- ⑦ろうを生きる難聴を生きる  
「心ひとつに ～ろうの教師と聞こえる生徒たちの合唱～」  
「壁があるから心がひらく ろう者が営む喫茶店」  
「離れていても助けたい ～熊本地震！Tを使った支援～」  
「光と音が薄れゆく中で ～グランドソフトボールと駆け抜けた夏～」
- ⑧NHK高校講座 ビジネス基礎 ビジネスとコミュニケーション
- ⑨ちびまる子ちゃん ※4話
- ⑩妖怪ウォッチ ※6話
- ⑪名探偵コナン 「婚姻届のパスワード（前・後編）」
- ⑫それいけ！アンパンマン ※3話



(目撃者 f 泥なんかになんか負けんばい)

# 字幕映像ライブ러리 NEWS

日中はそれほどでもありませんが、朝晩は冷えるようになりました。街路樹がやや色づき始めたのを見るにつれ、秋の訪れを感じます。そろそろ、温泉行きたいな・・今月は旅番組の映像作品を紹介します！

なお、「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない〜」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで！



## ■今回のイチオシ作品 はこれです！『ちちんぷいぷい特別編 南極文通物語』



MBS 毎日放送で、月曜から金曜までの毎日 14 時から 18 時まで放送されている情報エンターテイメント番組『ちちんぷいぷい』では、アナウンサーたちが世界に飛び出し、実際にそこで起きているリアルなことをお伝えする「リアル世界くん」が大人気。

これまで、ユーラシア大陸、南北アメリカ大陸、アフリカ大陸、オーストラリア大陸と、90もの国と地域を訪れてきたが、まだ足を踏み入れていない大陸が・・。それは、南極大陸！

山中アナウンサーが3週間かけて南極へ向かう道すがら、見たもの感じたことを手紙にしたため、絵本作家・長谷川義史さんと文通する。その心温まるやり取りが見どころのひとつです。

## ■センター行事のお知らせです！（心のバリアフリー事業）

### ■心のバリアフリー教室及び交流事業『盲ろう者と交流しませんか？』

盲ろう者とは「目（視覚）と耳（聴覚）の両方に障害を併せもつ人」のことをいいます。盲ろう者は家庭や職場でどんなことに困っているのでしょうか？悩んでいるのでしょうか？また、盲ろう者が知ってほしいこと、理解してほしいことは何でしょうか？みんなで話を聞いて交流してみませんか？

- 月 日：2019年1月27日（日）13：00～15：30
- 会 場：アスト津3階 ミーティングルームA・B（津市羽所町700）
- 対 象 者：県民、盲ろう者、三重県盲ろう者通訳・介助員等
- 募集定員：20名程度
- 参 加 料：無料
- 申込方法：当センターホームページから案内ビラをダウンロードし、必要事項をご記入の上、メール、FAX 又は郵便でお申し込みください。



盲ろう者と交流しませんか？  
～心のバリアフリー教室及び交流事業～

法務 三重県障害者支援センター  
〒514-0003 津市羽所町700

盲ろう者とは「目（視覚）と耳（聴覚）の両方に障害を併せもつ人」のことをいいます。盲ろう者は家庭や職場でどんなことに困っているのでしょうか？悩んでいるのでしょうか？また、盲ろう者が知ってほしいこと、理解してほしいことは何でしょうか？みんなで話を聞いて交流してみませんか？

1. 内 容

時 間	内 容
13：00	盲ろう者の日常生活とコミュニケーションについてのお話
13：30	質疑応答
14：00	休憩（15分間）
14：10	障がい者体験（お楽しみ）
15：30	簡単な挨拶や挨拶にチャレンジ！

※ 15：30 閉会

2. 日 時 2019年1月27日（日）13：00～15：30

3. 会 場 アスト津3階 ミーティングルームA・B（津市羽所町700）

4. 対 象 者 県民、盲ろう者、三重県盲ろう者通訳・介助員等

5. 募集定員 20名程度

6. 参加料 無料

7. 申込方法 当センターホームページから案内ビラをダウンロードし、必要事項をご記入の上、メール、FAX 又は郵便でお申し込みください

● 申込 ● 申込

● 住所 〒 ● FAX

8. 申し込み期間 1月15日（日）

9. 申込先・申込先 三重県障害者支援センター  
〒514-0003 津市羽所町700  
FAX: 099-223-3301 TEL: 099-223-3302  
E-Mail: info@center@hestokai.or.jp